

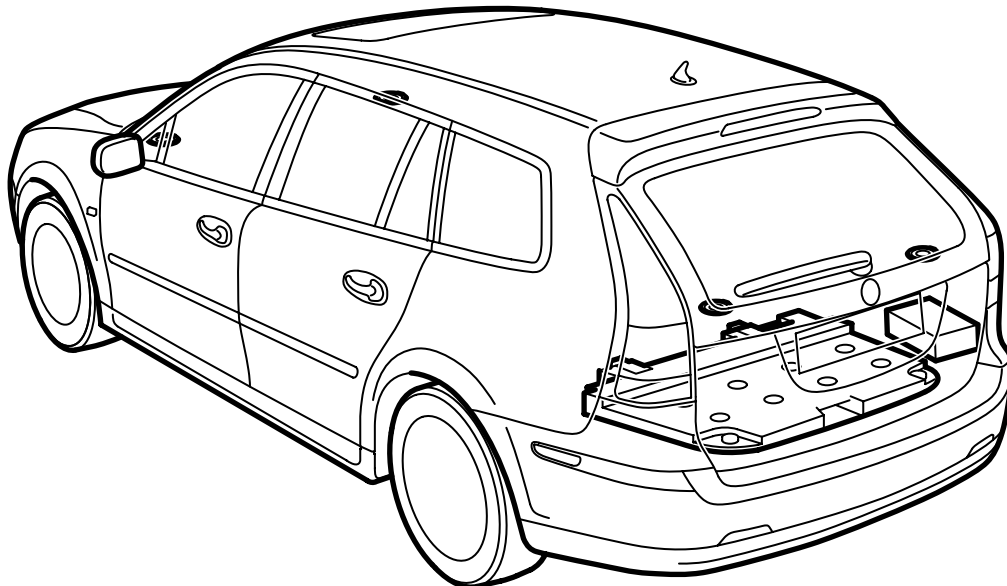


**MONTERINGSANVISNING · INSTALLATION INSTRUCTIONS
MONTAGEANLEITUNG · INSTRUCTIONS DE MONTAGE**

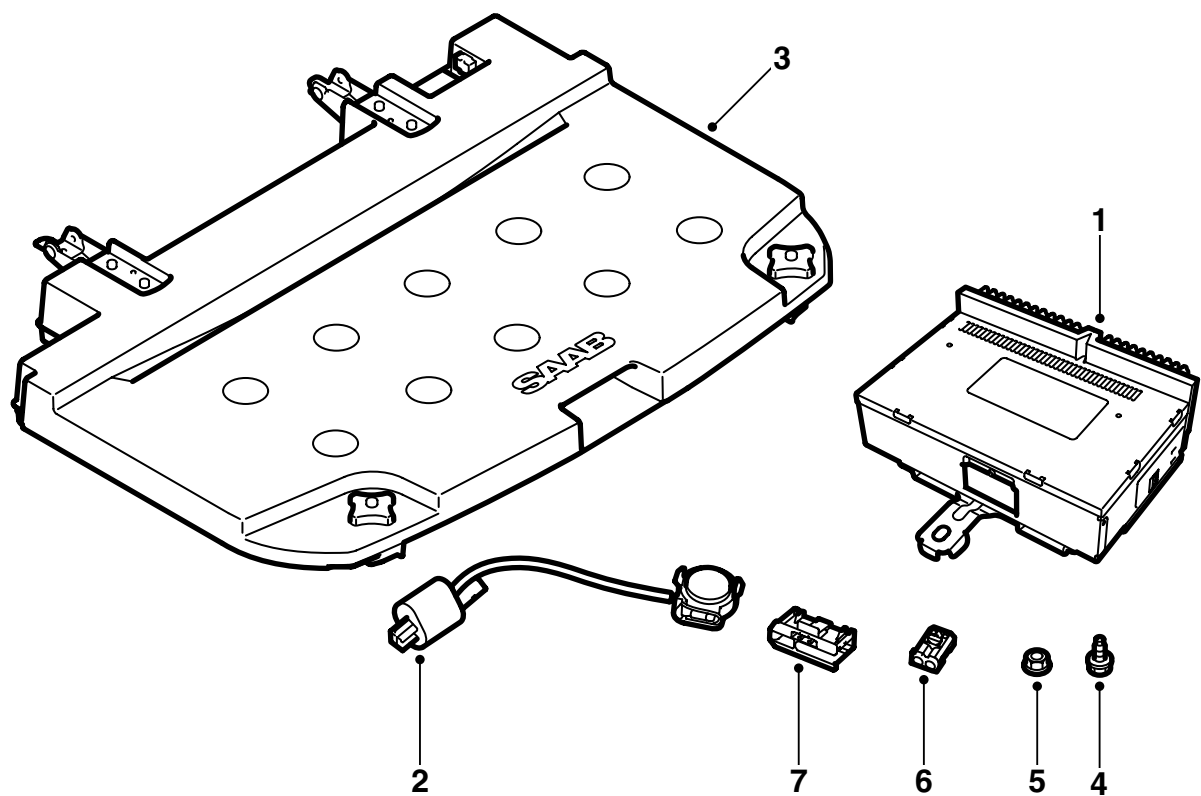
Saab 9-3 5D M06-

サウンドシステム プレステージ 300 へのグレードアップ

Accessories Part No.	Group	Date	Instruction Part No.	Replaces
32 025 674	9:36-29	Sep 05	32 025 675	



F930A418



F930A419

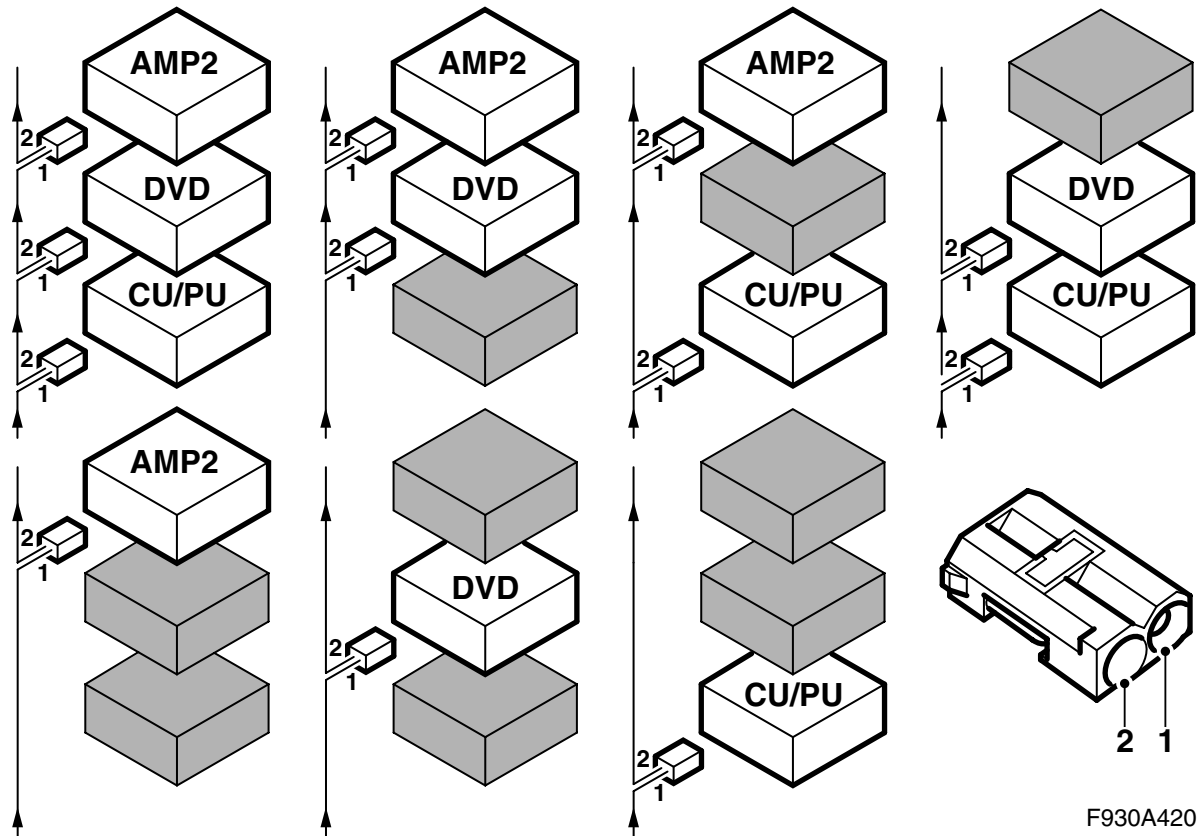
基本キット

- 1 アンプ AMP2
- 2 ツイーター (x4)
- 3 低音スピーカー、サブウーファー
- 4 ボルト (x1)
- 5 ナット (x2)
- 6 光ファイバーコネクタ
- 7 コネクタ

車両の装備レベルによって、キットに、以下の補助パーツが必要となる。

- 光ファイバーケーブル
- ケーブルタイ

これらを別途注文すること。



バス通信

車の電気システムの多くの部品がバスを使って通信を行う。バス通信には、P-バス (Powertrain Bus、パワートレインバス)、I-バス (Instrument Bus、計器バス)、O-バス (Optic bus、光バス) の3種類がある。オーディオシステム、ナビゲーションシステムやテレホンシステムなどと一緒に O-バスを介して通信を行う。

O-バスは光学式でありリングバスである。2本の光ファイバーケーブルがバス上にあるそれぞれの制御モジュールに接続されており、1本は受信、もう1本は送信である。受信したメッセージはそれぞれの制御モジュールで光信号から電気信号に変換され、送信時には光信号に変換しなおされる。O-バスのデータ転送速度は 25 Mbit/s (メガビット毎秒) である。

重要事項

O-バスに接続されているものは全て、特別な順序 (図を参照のこと) で接続され、リングがいつも閉じていることが非常に重要である。

この取付説明書にある記述以外の方法で接続すると、車の多くのシステムが機能しなくなる結果を招く場合がある。

AMP2 は、右リアホイールハウジング横のアンプである。

CU/PU は、リアシート横のテレマチックユニットである。

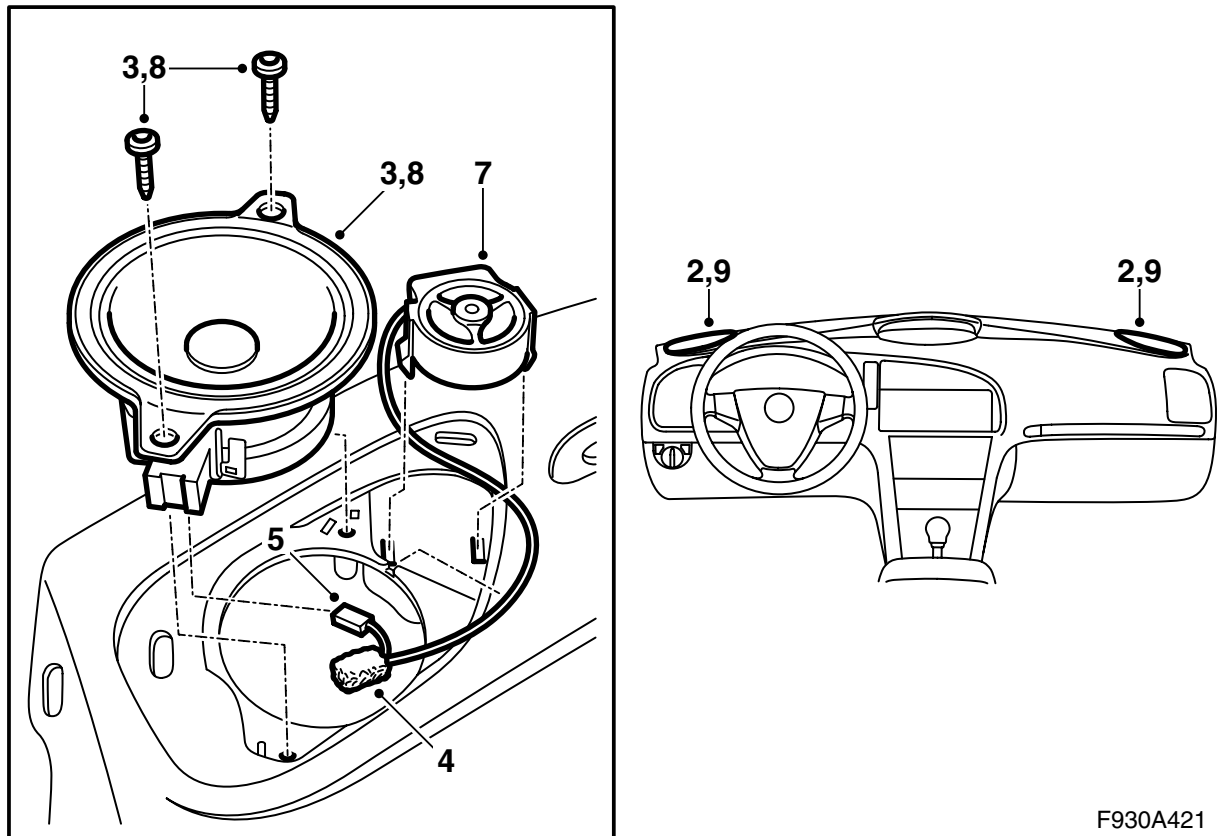
DVD は、リアシート横の DVD プレーヤーである。

O-バスに接続する新たな装備品の取り付けに際しては、既存装備品の正しい側に接続することが重要である。

重要事項

光ファイバーケーブルは、送信シグナルが妨害を受けないよう、注意深く取り扱うこと。

- コネクター内の2本のファイバーケーブルを取り間違えないように注意すること。
- ファイバーケーブルはスプライスできない (継ぐことができない)。
- ファイバーケーブルを半径 25 mm 以内の範囲で曲げてはならない。
- ファイバーケーブルを 85 °C 以上の高温にさらしてはならない。
- ファイバーケーブルの両端は汚れていてはならない。
- ファイバーケーブルに衝撃を与えないこと。透明なプラスチックの部分が白くなり、光度が低減して通信妨害を引き起こす恐れがある。
- ファイバーケーブルは尖ったものに接触しないようにすること。シグナルが弱まる恐れがある。

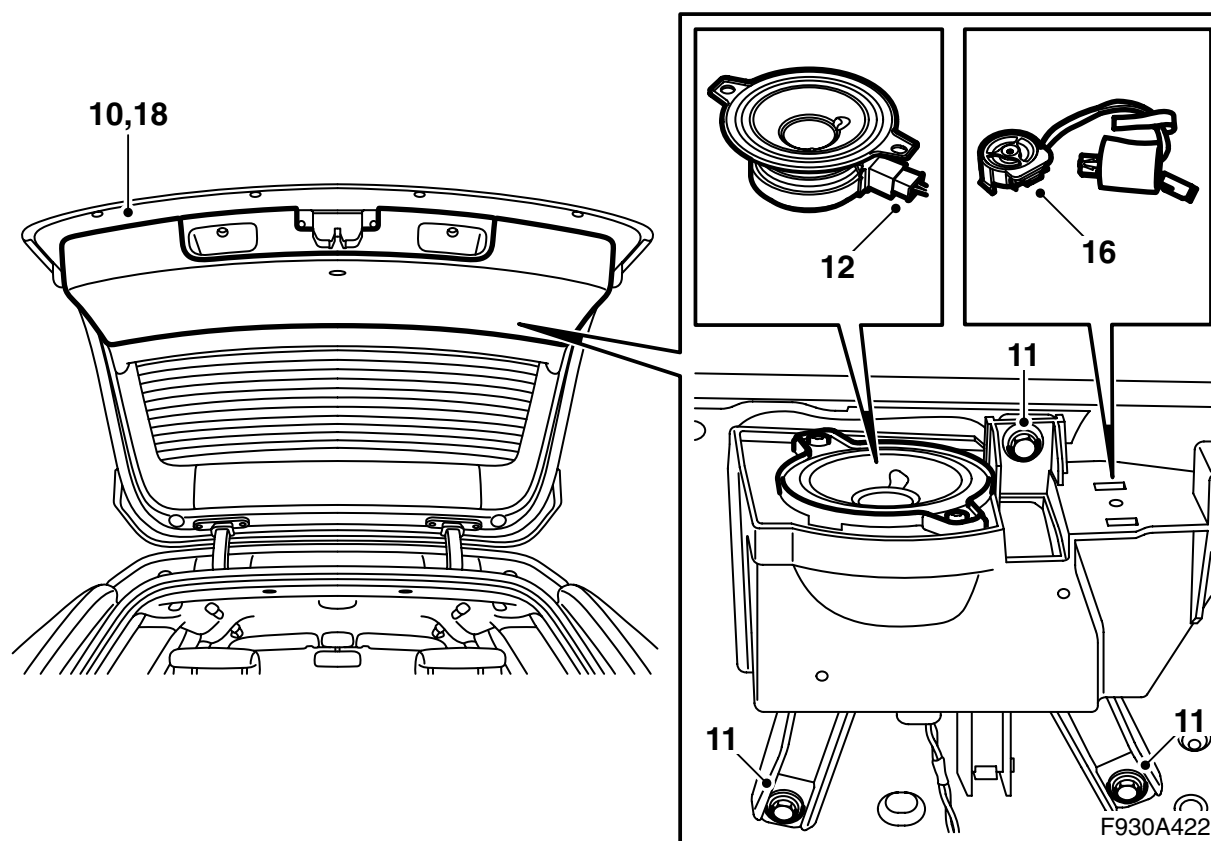


F930A421

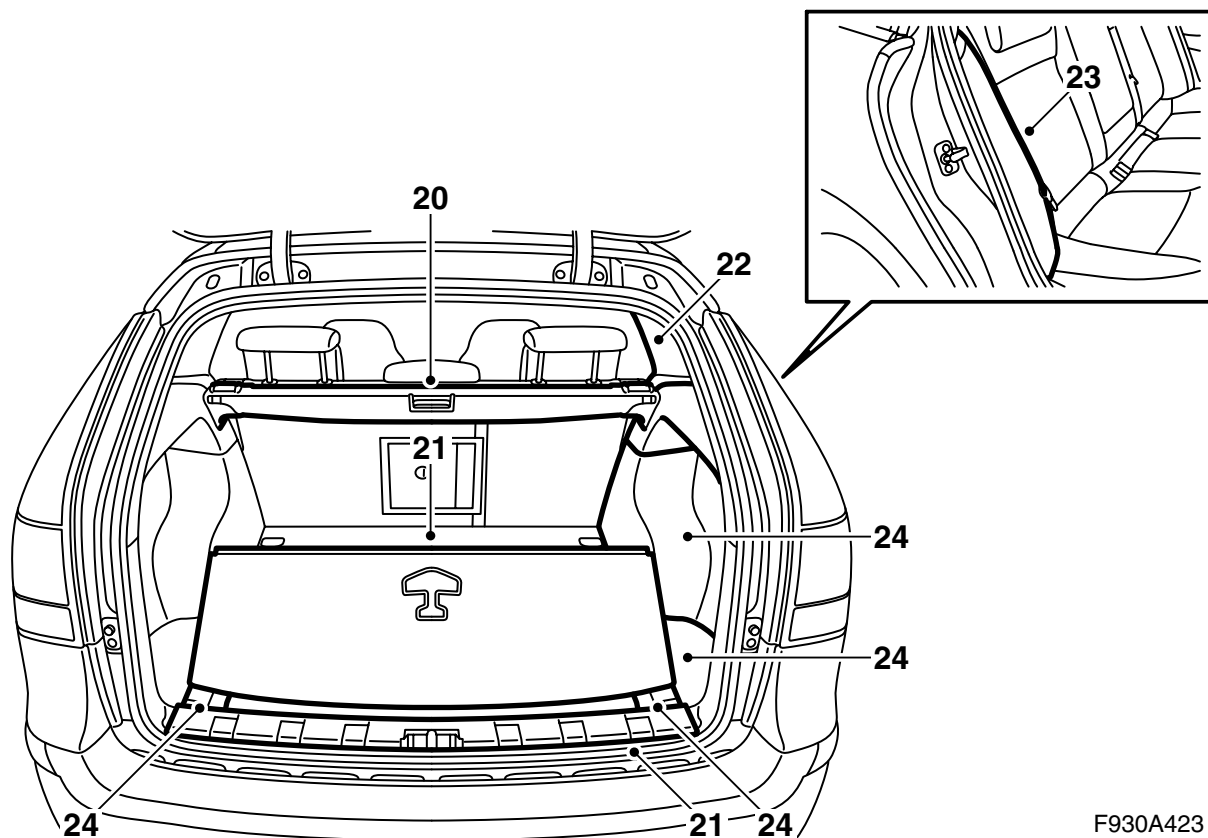
注記

ここに記載されたのと異なる取り外し/取り付け方法については、対応する WIS のセクションを参照のこと。

- 1 イグニッションスイッチからイグニッションキーを抜く。
- 2 82 93 474 取り外しツールで、ダッシュボードからスピーカーグリルを取り外す。
- 3 ワイドレンジスピーカーのボルトを取り外す。スピーカーを持ち上げてコネクタを抜く。
- 4 車両のコネクタをツイーターに差し込み、フォームプラスチックスリーブをコネクタ上にスライドさせる。
- 5 各ツイーターからのコネクタを各ワイドレンジスピーカーに接続する。
- 6 ワイヤハーネスを各ワイドレンジスピーカーの穴に通して下に敷設し、各ツイーター用ワイヤハーネスをそれぞれのみぞに配置する。
- 7 ツイーターを穴にはめ込んで取り付ける。
- 8 各ワイドレンジスピーカーを取り付ける。
- 9 スピーカーグリルを取り付ける。

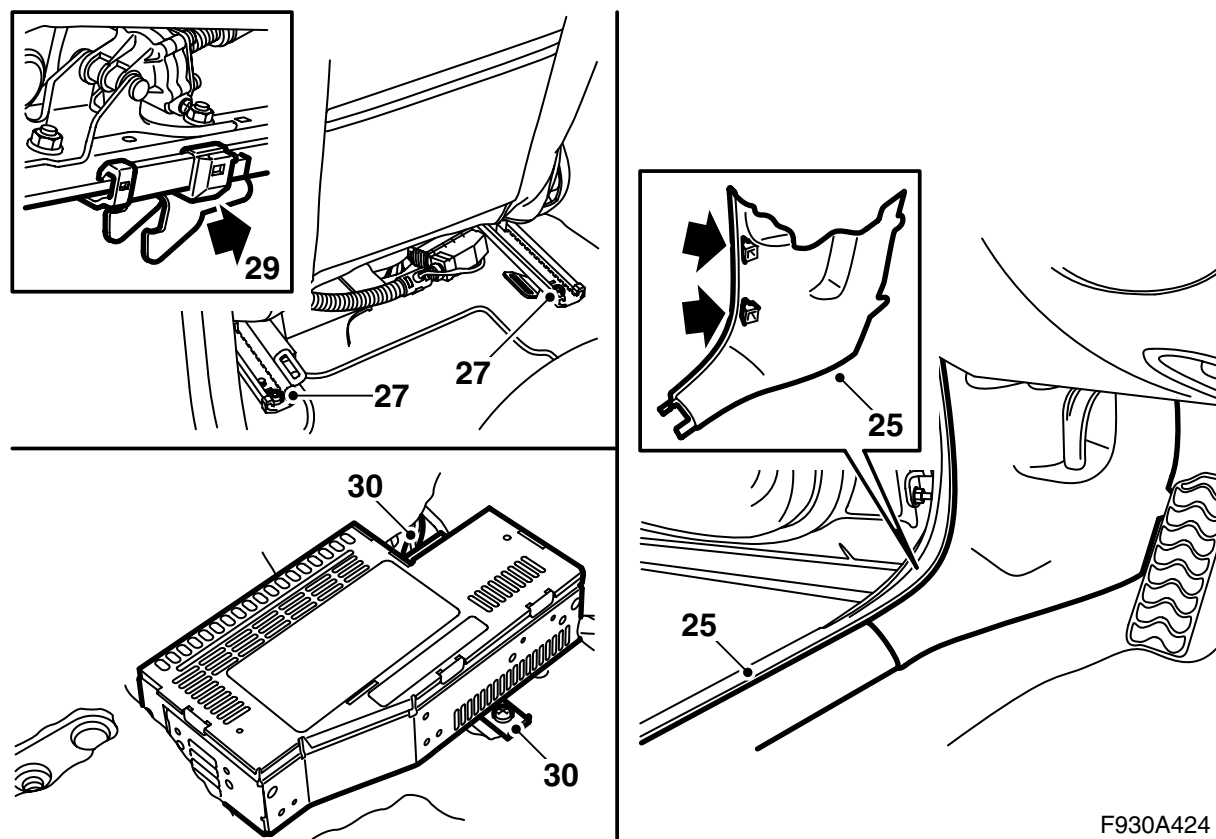


- 10 テールゲートトリムを取り外す。
- 11 スピーカーボックスを取り外す。
- 12 コネクターを外す。
- 13 車両のコネクターをツイーターに差し込み、フォームプラスチックスリーブをコネクター上にスライドさせる。
- 14 各ツイーターからのコネクターを各ワイドレンジスピーカーに接続する。
- 15 ワイヤハーネスを各ワイドレンジスピーカーの穴に通して下に敷設し、各ツイーター用ワイヤハーネスをそれぞれのみぞに配置する。
- 16 ツイーターを穴にはめ込んで取り付ける。
- 17 スピーカーボックスを取り付ける。
- 18 トリムとウィンドーカバープレートを取り付ける。
- 19 スピーカーグリルを取り付ける。



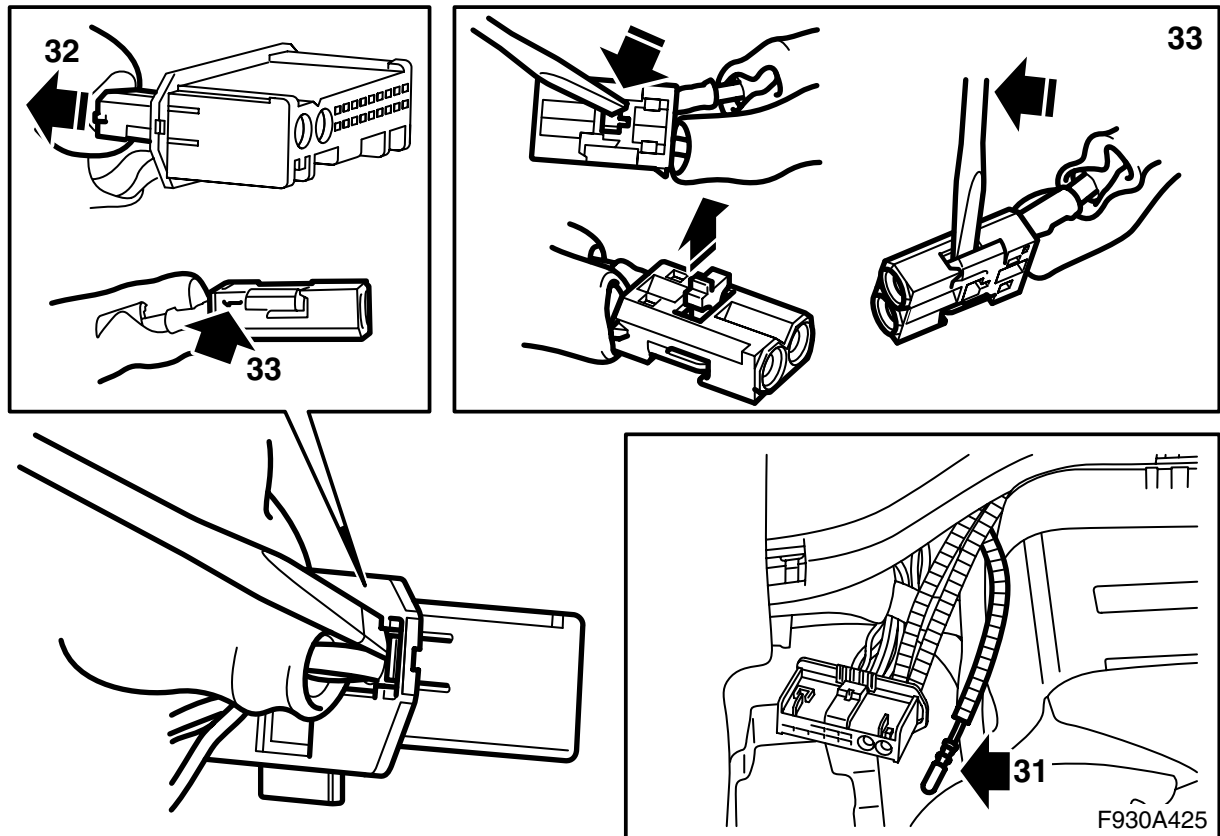
F930A423

- 20 リアシートバックレストを折りたたみ、荷物保護が取り付けられていれば取り外す。
- 21 スカッフプレートとトランクルームフロアを取り外す。
- 22 右側Cピラートリムを取り外す。
- 23 右側サイドクッションを取り外す。
- 24 トランクルームの右側サイドトリムと収納スペースのカバーとフォームブロックを取り外す。

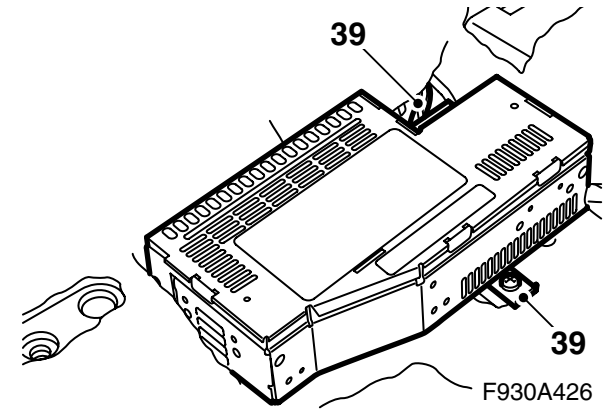
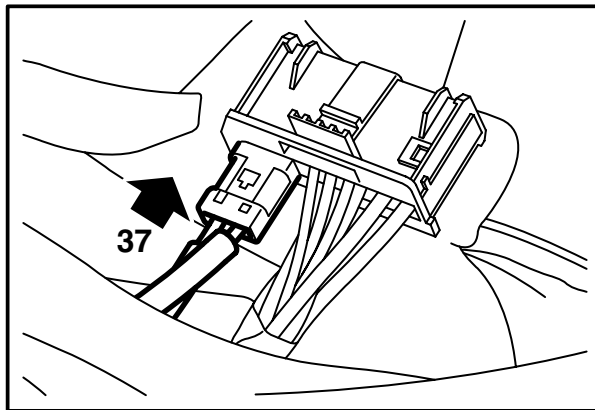
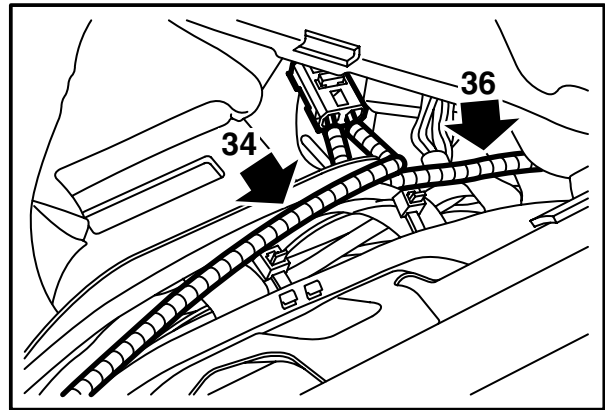
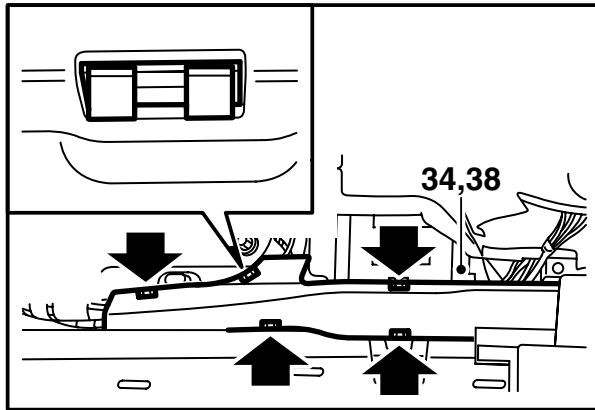


F930A424

- 25 車両の左側から、フロントスカッフプレートとAピラートリムの下部を取り外す。
- 26 左フロントシートを前位置にスライドさせバックレストを前に倒す。
- 27 シートからリア取り付けネジ2本を取り外す。
- 28 シートを前方に傾ける。
- 29 シートを後方に引っ張り、各固定フックが所定位置から外れるようにする。シート全体を後方に倒す。
- 30 アンプを取り外す。



- 31 アンプ箇所の緑色のマークがついた光ファイバーケーブルを探し出す。
- 32 アンプのコネクターからファイバーケーブルのコネクター（小型コネクター）を取り外す。
- 33 1の位置に接続されているファイバーケーブルを、コネクターのクラスプを開き、キャッチを注意深く持ち上げて取り外す。
- 34 緑色のマークがついた光ファイバーケーブルの接続部から、保護カバーを取り外す。
- 35 取り外したファイバーケーブルの接続部分に保護カバーを取り付け、ファイバーケーブルを（損傷しないため）注意深くどける。



36 ケーブルダクトのカバーを取り外す。緑色のマークがついた光ファイバーケーブルを曲げることができず、アンプの光ファイバーコネクターの1の位置に取り付けられていることを確認する。ロッキングクリップを取り付ける。

40 AMP1のみを装備した車両：ステップ 42 に進む。

41 テレマチックユニットの装備車：

- A ピラートリムを取り付ける。
- スカッフプレートを取り付ける。
- シートを正しい位置にする。固定フックがそれぞれ正しいキャッチにはまることをよく確認の上、リア取り付けネジをそれぞれ取り付ける。

締め付けトルク 30 Nm (22 lbf ft)

- ステップ 52 に進む。

重要事項

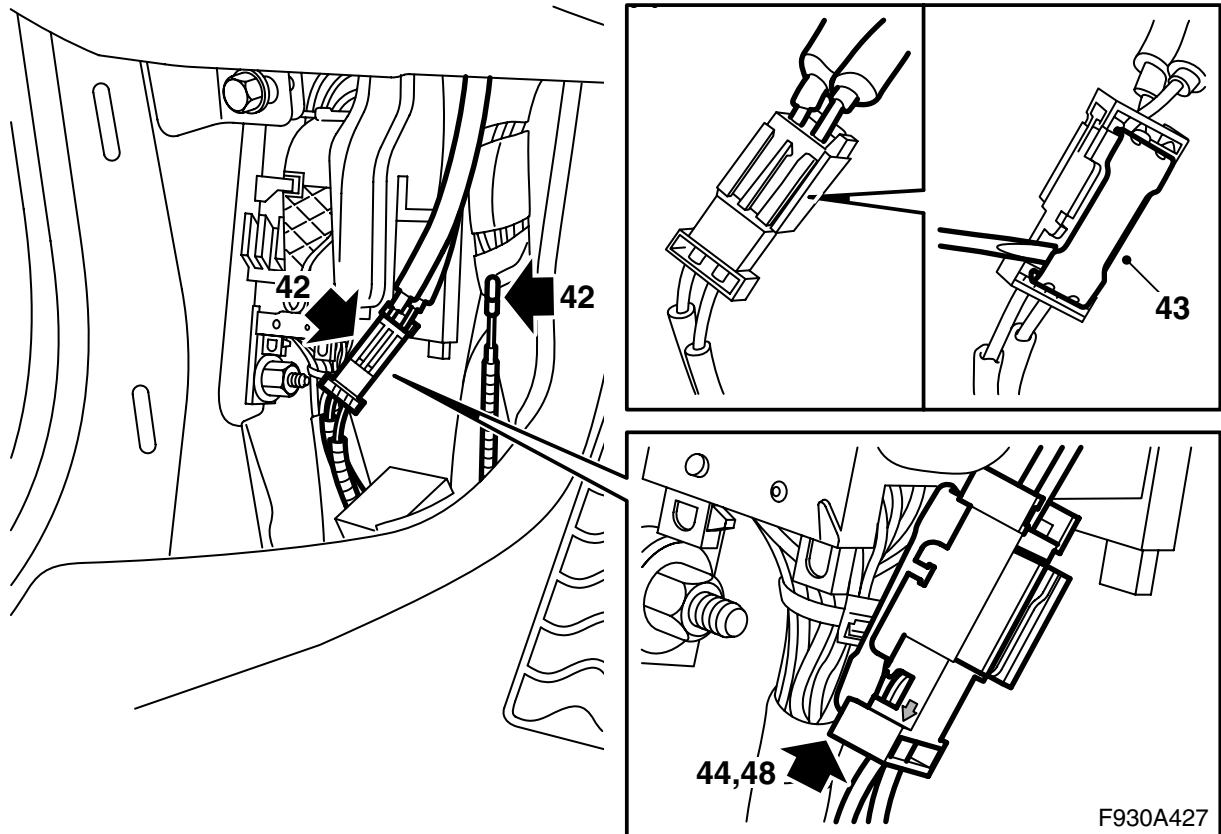
光ファイバーケーブルは、送信シグナルが妨害を受けないよう、注意深く取り扱うこと。

- ファイバーケーブルを半径25 mm以内の範囲で曲げてはならない。
- ファイバーケーブルに衝撃を与えないこと。透明なプラスチックの部分が白くなり、光度が低減して通信妨害を引き起こす恐れがある。
- ファイバーケーブルは尖ったものに接触しないようにすること。シグナルが弱まる恐れがある。

37 光ファイバーコネクターを大型コネクターに差し込む。

38 ケーブルダクトにリッドを取り付け、マットを元通りに直し、コネクターと各ケーブルをマットの穴から外へ出す。

39 アンプを接続し、取り付ける。



42 ステップ 42 ~ 51 は、AMP1 のみを装備した車両にのみ適用する。

左 A ピラーそばにあるファイバーケーブルが接続されたコネクタと接続されていないファイバーケーブルを探し出す（ケーブルダクトにテープ止めされている）。

43 コネクタのロックタブを持ち上げる。

44 下部コネクタの矢印がファイバーケーブルに向かって外側を向いている位置からファイバーケーブルを取り外す。

48 接続されていない光ファイバーをコネクタに取り付け、ロックタブを取り付ける。

49 A ピラートリムを取り付ける。

50 スカッフプレートを取り付ける。

51 シートを正しい位置にする。固定フックがそれぞれ正しいキャッチにはまることをよく確認の上、リア取り付けネジをそれぞれ取り付ける。

締め付けトルク 30 Nm (22 lbf ft)

重要事項

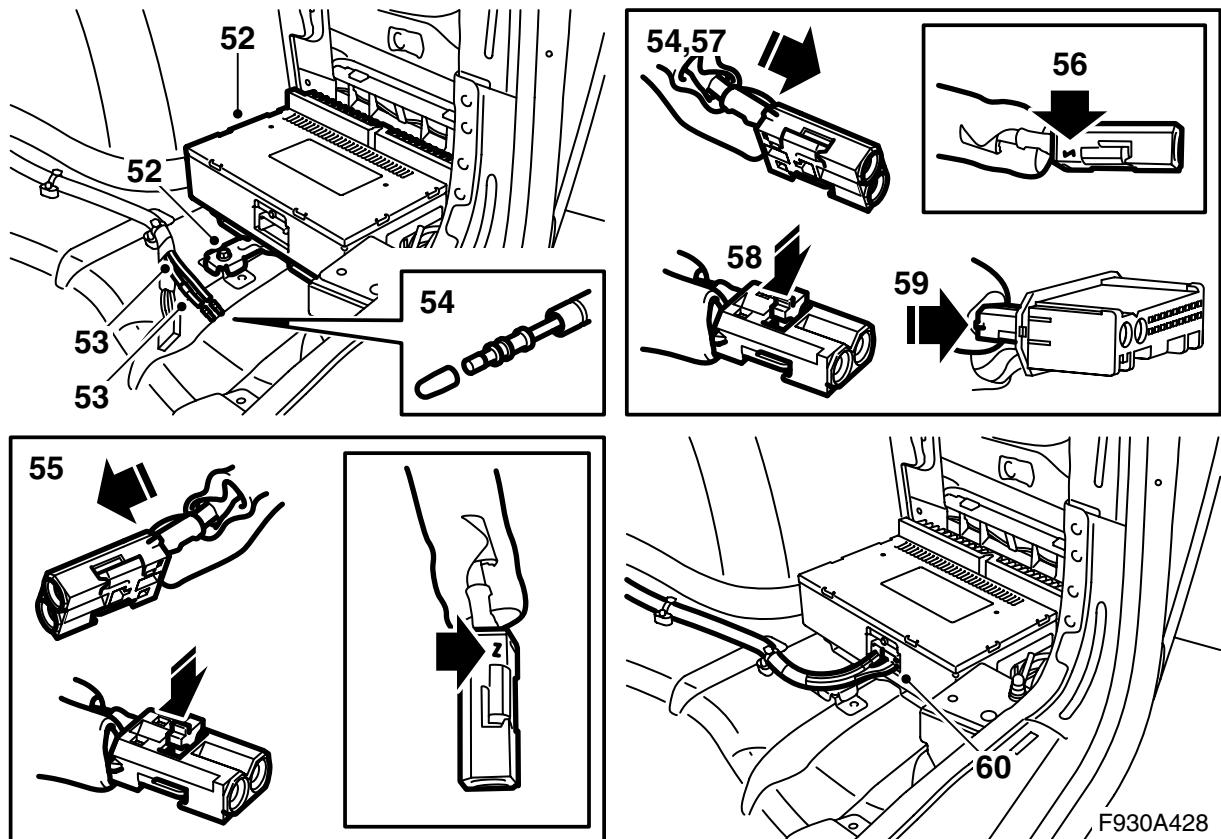
光ファイバーケーブルは、送信シグナルが妨害を受けないよう、注意深く取り扱うこと。

- コネクタ内の2本のファイバーケーブルを取り違えないように注意すること。
- ファイバーケーブルを半径25 mm以内の範囲で曲げてはならない。
- ファイバーケーブルの両端は汚れてはならない。
- ファイバーケーブルは尖ったものに接触しないようにすること。シグナルが弱まる恐れがある。

45 接続されていないファイバーケーブルから固定テープを取り外す。

46 接続部からカバーを取り外す。

47 取り外された接続部にカバーを取り付け、損傷しないように注意しながらどけ、ワイヤーハーネス後方に配置する。



- 52 キットのアンプを、コンソールの右ホイールハウジング後方のスペースに取り付ける。
- 53 リアアンプ箇所の青色テープのマークがついた光ファイバーケーブルを探し出す（一部車種では、接続されていないファイバーケーブルが2本ある）
- 54 光ファイバーケーブルの接続部から、保護カバーを取り外す。
- 55 光ファイバーケーブルを、キット内容の光ファイバーコネクターの2の位置に取り付ける。
- 56 **AMP1のみを装備した車両**：緑色のマークがついた光ファイバーケーブルのカバーを取り外し、同じ光ファイバーコネクターの1の位置に接続する。ステップ58に進む。
- 57 **DVD プレーヤー装備 / 非装備のテレマチックの装備車**：追加キットの光ファイバーケーブルの一方の接続部からカバーを取り外し、同じ光ファイバーコネクターの1の位置に接続する。
- 58 ロッキングクリップを取り付ける。
- 59 光ファイバーコネク터를、ワイヤーハーネスコネクターと一緒に、キットの大型コネクターに取り付ける。

- 60 アンプにコネクターを接続する。

重要事項

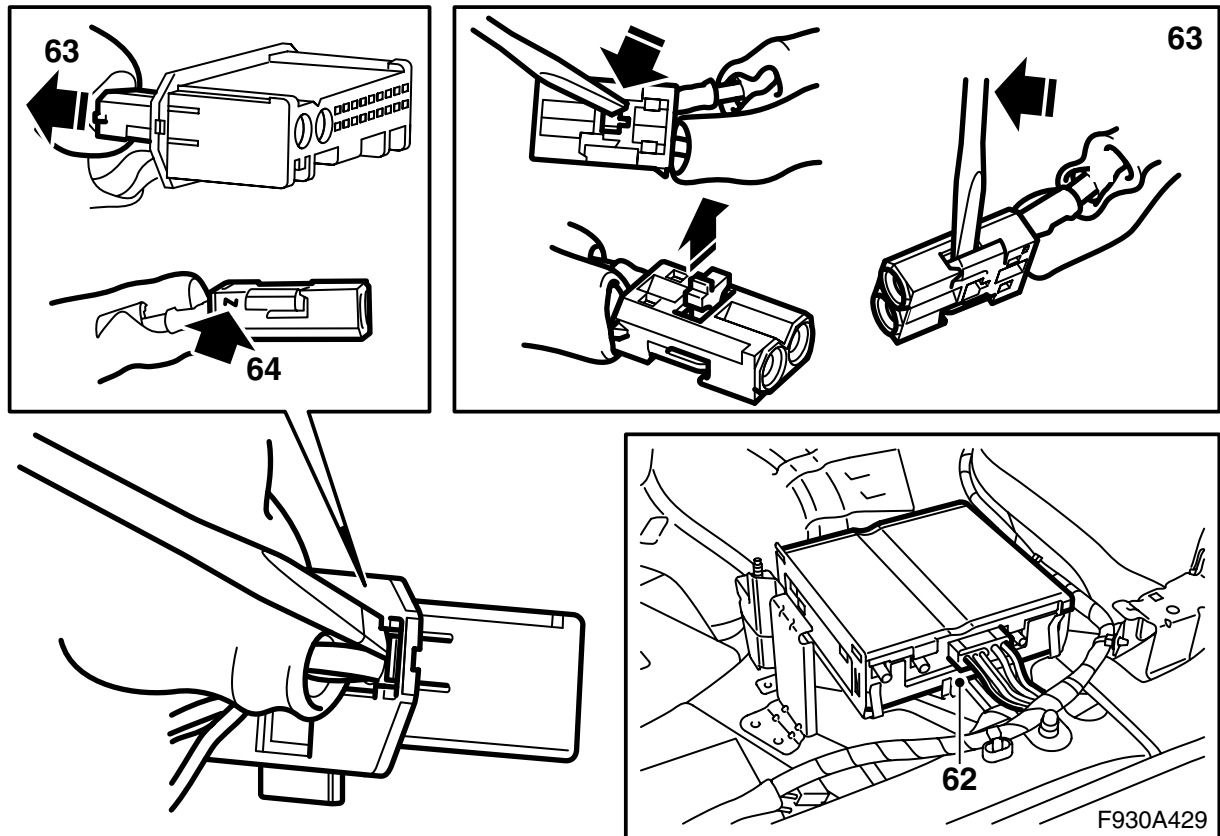
光ファイバーケーブルは、送信シグナルが妨害を受けないよう、注意深く取り扱うこと。

- ファイバーケーブルを半径25 mm以内の範囲で曲げてはならない。
- ファイバーケーブルに衝撃を与えないこと。透明なプラスチックの部分が白くなり、光度が低減して通信妨害を引き起こす恐れがある。
- ファイバーケーブルは尖ったものに接触しないようにすること。シグナルが弱まる恐れがある。

- 61 車両にフロントアンプのみが取り付けられている場合、すなわち、一体型電話とナビゲーションがない場合、ステップ80に進む。

車両に一体型電話が取り付けられている場合（DVDプレーヤーなし）、ステップ62に進む。

車両にナビゲーションシステムが取り付けられている場合、ステップ71に進む。



62 ステップ 62 ~ 70 は、テレマチックユニットが装備されているが DVD プレーヤーが装備されていない車両にのみ適用する。

テレマチックユニットからコネクタを抜く。

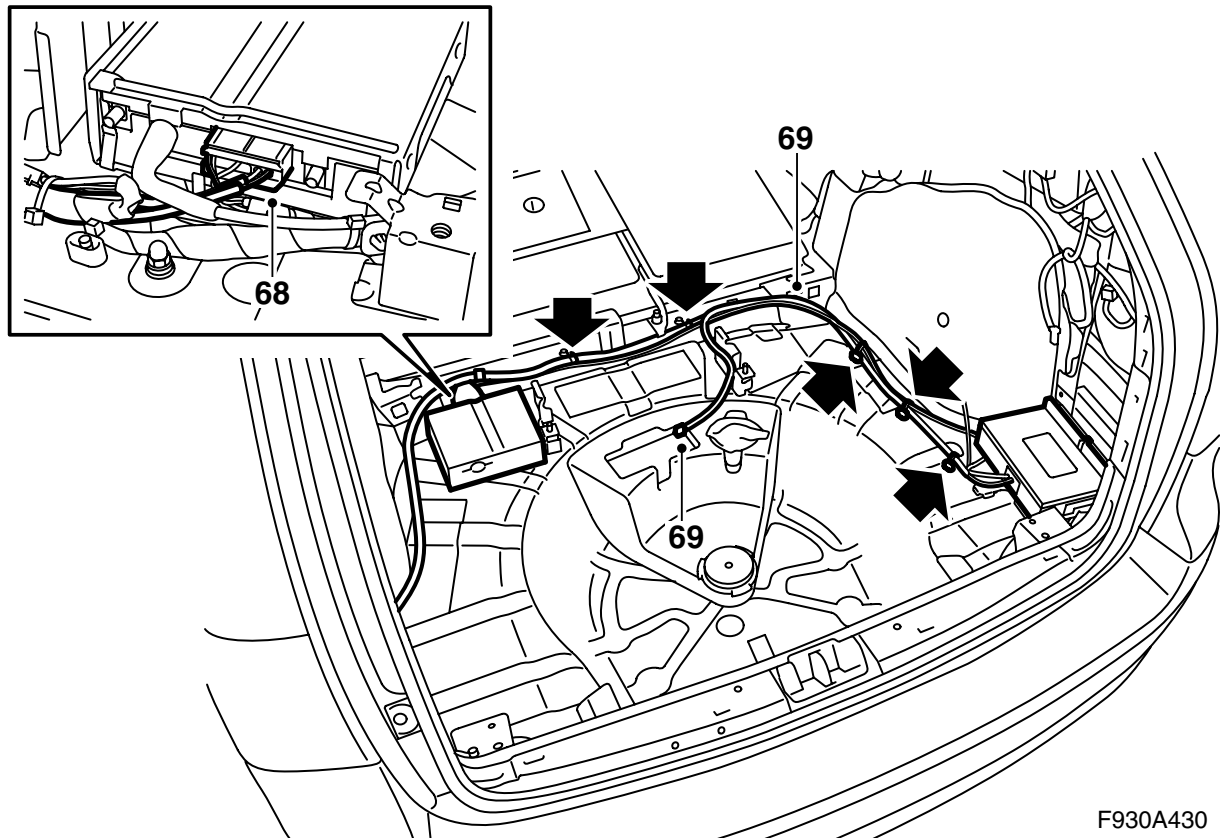
63 テレマチックユニットのコネクタから光ファイバーケーブルのコネクタを抜く。

64 2の位置に接続されているファイバーケーブルを、コネクタのロッククリップを開き、キャッチを注意深く持ち上げて取り外す。

65 AMP2から配線されている追加光ファイバーケーブルの接続部から、保護カバーを取り外す。

66 取り外したファイバーケーブルの接続部分に保護カバーを取り付け、ファイバーケーブルを（損傷しないため）注意深くどける。

67 追加光ファイバーケーブルを 2 の位置に取り付ける。ロックングクリップを取り付ける。



F930A430

68 コネクターをテレマチックユニットに差し込む。

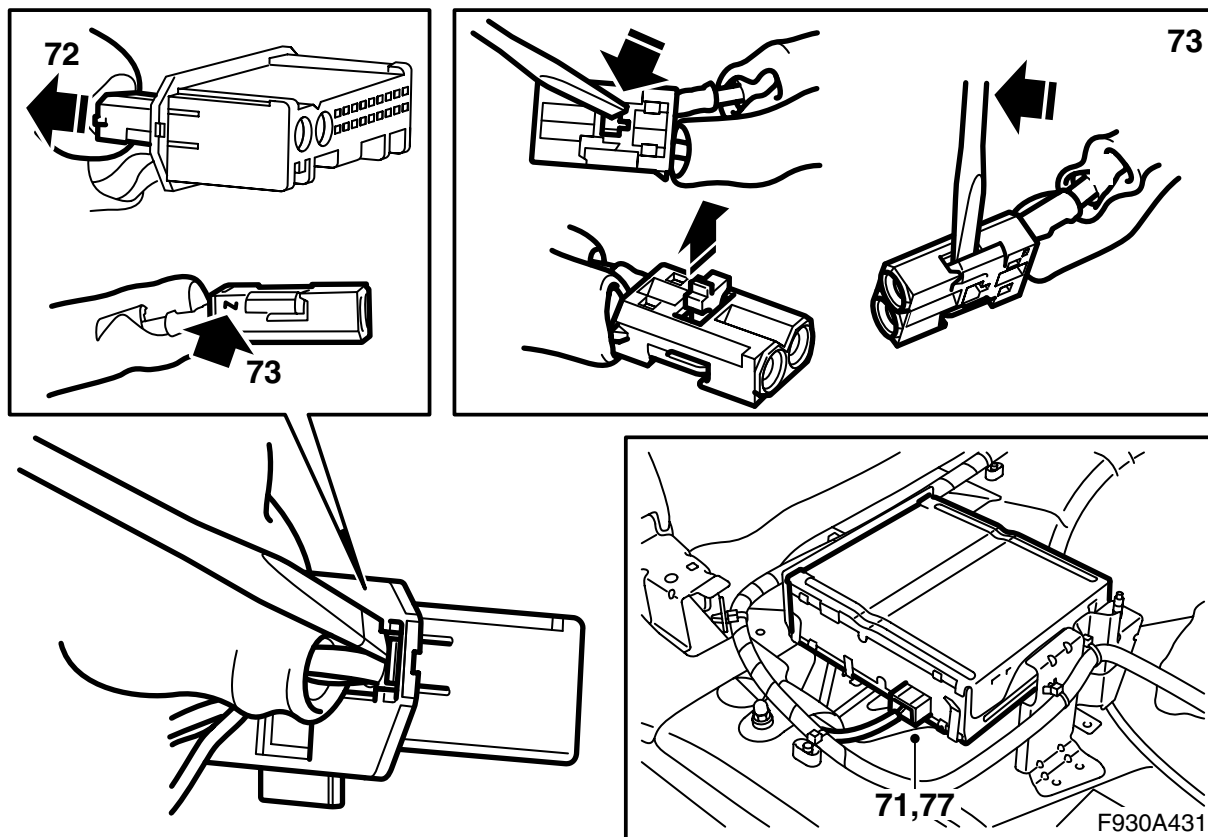
重要事項

光ファイバーケーブルは、送信シグナルが妨害を受けないよう、注意深く取り扱うこと。

- ファイバーケーブルを半径25 mm以内の範囲で曲げてはならない。
- ファイバーケーブルに衝撃を与えないこと。透明なプラスチックの部分が白くなり、光度が低減して通信妨害を引き起こす恐れがある。
- ファイバーケーブルは尖ったものに接触しないようにすること。シグナルが弱まる恐れがある。

69 ハーネスからテープで固定したスピーカーケーブルを外す。ケーブルタイで、通常のケーブルハーネスに沿って、新しい光ファイバーケーブルを固定する。余分な長さを、アンプ横のリングに引き入れる。

70 ステップ 80 に進む。



**71 ステップ 71 ~ 79 は、ナビゲーションシステムの
装備車に適用する。**

DVD プレーヤーからコネクタを抜く。

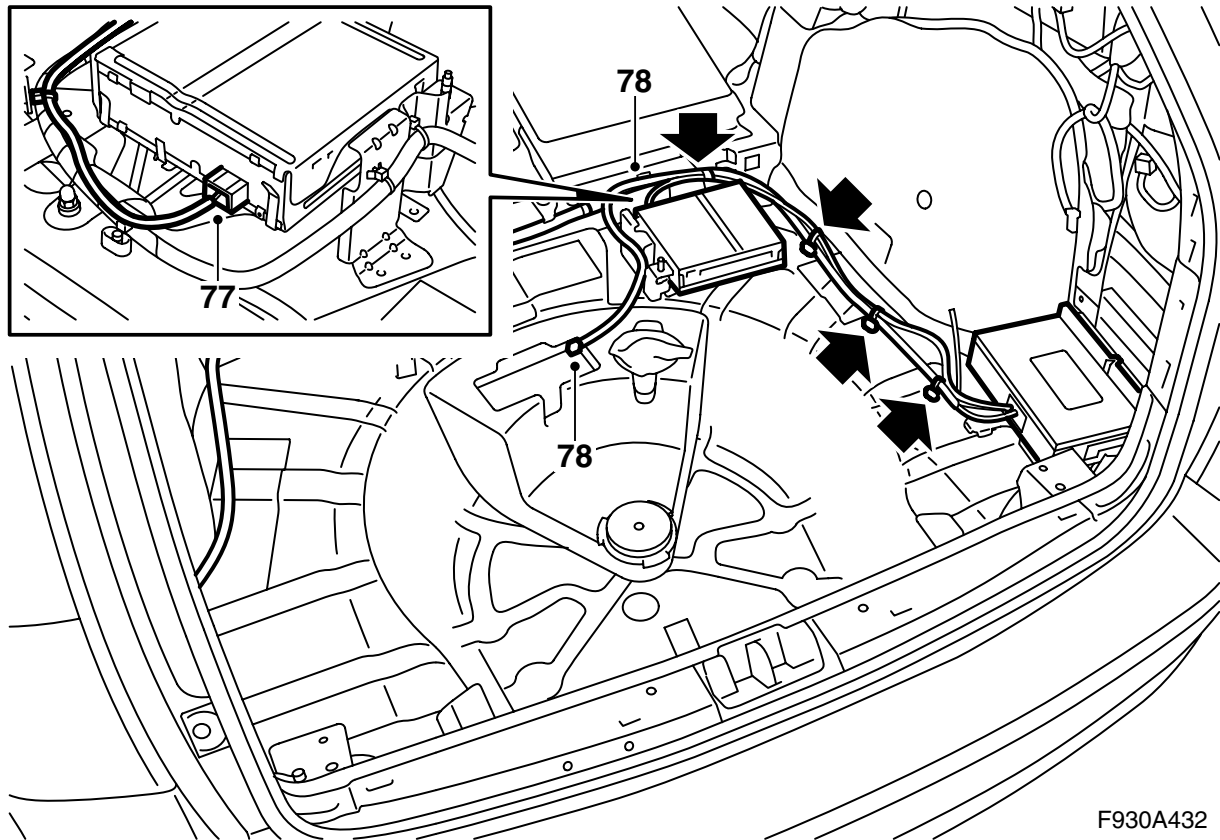
72 コネクタからファイバーケーブルのコネクタ
(小型コネクタ) を抜く。

73 2の位置に接続されているファイバーケーブルを、
コネクタのロッククリップを開き、キャッチを
注意深く持ち上げて取り外す。

74 AMP2から配線されている追加光ファイバーケー
ブルの接続部から、保護カバーを取り外す。

75 取り外したファイバーケーブルの接続部分に保護
カバーを取り付け、ファイバーケーブルを (損傷
しないため) 注意深くどける。

76 追加光ファイバーケーブルを 2 の位置に取り付け
る。ロッククリップを取り付ける。



F930A432

77 コネクターを DVD プレーヤーに差し込む。

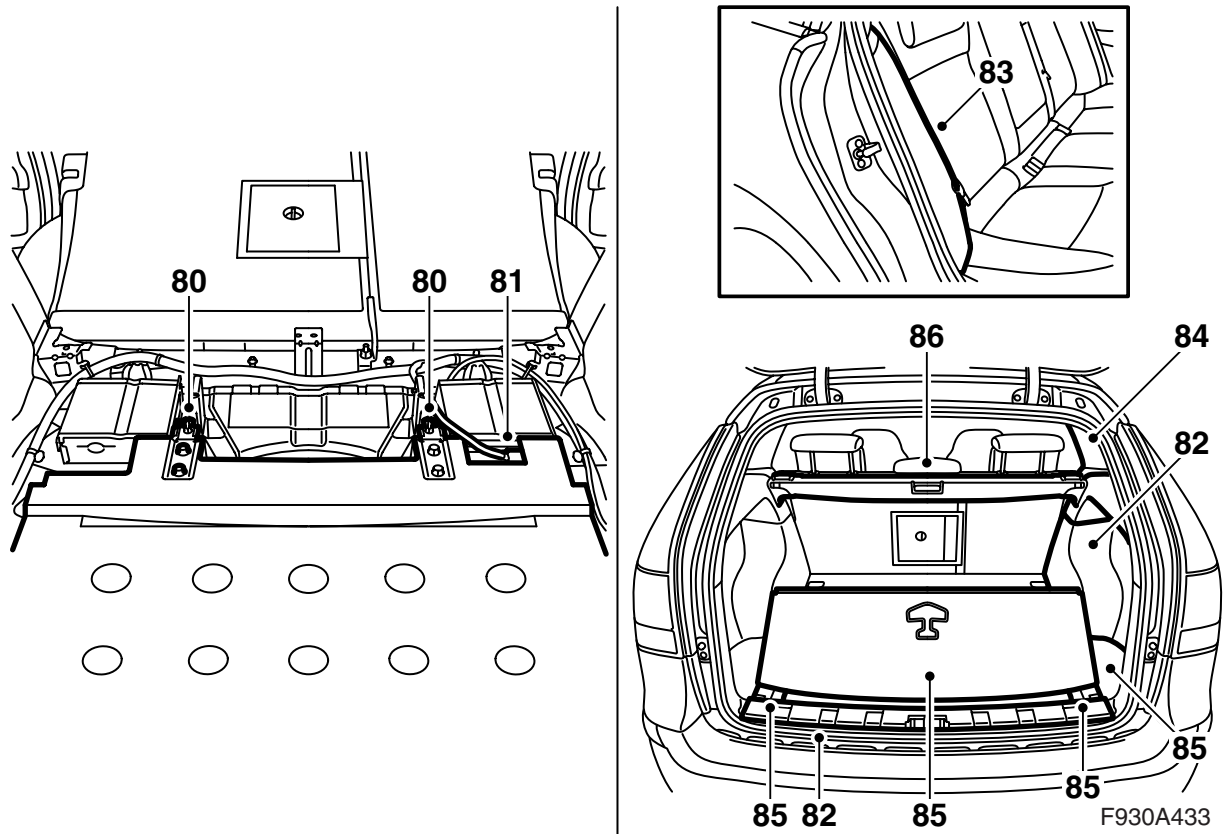
重要事項

光ファイバーケーブルは、送信シグナルが妨害を受けないよう、注意深く取り扱うこと。

- ファイバーケーブルを半径25 mm以内の範囲で曲げてはならない。
- ファイバーケーブルに衝撃を与えないこと。透明なプラスチックの部分が白くなり、光度が低減して通信妨害を引き起こす恐れがある。
- ファイバーケーブルは尖ったものに接触しないようにすること。シグナルが弱まる恐れがある。

78 ハーネスからテープで固定したスピーカーケーブルを外す。ケーブルタイで、通常のケーブルハーネスに沿って、新しい光ファイバーケーブルを固定する。余分な長さを、アンプ横のリングに引き入れる。

79 ステップ 80 に進む。



- 80 キット内容のナット 2 個で低音スピーカーを取り付ける。
- 81 コネクターを低音スピーカーに差し込む。ケーブルを取り付け穴に固定する。
- 82 フォームブロック（右側の収納スペースのない場合）とサイドトリムを取り付ける。
- 83 右側サイドクッションを取り付ける。
- 84 右側Cピラートリムを取り付ける。
- 85 トランクルームフロアとスカッフプレートと収納スペースのカバーを取り付ける。
- 86 荷物保護が取り付けられていた場合には、それを取り付ける。
- 87 バックレストを立てる。バックレストがロックされていることを確認する。シートを通常の位置に戻し、バックレストポジションをリセットする。
- 88 診断ツールを接続し、車のモデルと年式を選択し、「全て」を選択し、「追加と削除」を選択して、アクセサリーを選択し、「追加」を選択する。

注記

診断ツールは、場合によって TIS セーフティコードを必要とすることがある。このコードの入手方法は、診断ツールのディスプレイに表示される。

- 89 システムが正しく作動することを確認する。